

経営と現場のズレをなくす

「新規事業の自走地図」の描き方

～300件の伴走支援から導く「3領域×10観点」で組織の現在地を診断～

—講師—

株式会社 bridge 代表取締役 プロジェクトデザイナー 大長 伸行 氏

日時 2026年8月20日(木) 午後4時～5時30分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

[重点講義内容]

「新規事業が、なぜか“途中で”止まる」その原因は、アイデアや人材の不足ではないかもしれません。300件を超える新規事業・事業開発に伴走してわかったのは、成否を分けるのは「組織のつくり」—意思決定、対話、前提の共有のしかた—ということでした。

本セミナーでは、書籍『自走する新規事業のつくりかた』(翔泳社)をもとに、新規事業を止めてしまう「わかりあえない問題」を構造として読み解きます。ゴールは、「自社のどこで止まっていて、何に手を打つべきか」を、組織のなかで共通言語として持てるようになること。そのための「自走地図」の使い方を、実務に引きつけてお伝えします。

[この講演で持ち帰りいただけること]

- ・新規事業が「なぜ続かないのか」を、個人の能力ではなく組織の構造として捉える視点
- ・自走する組織と停滞する組織を分ける「3領域×10観点」の地図
- ・自社の現在地を診断し、経営と現場の“視点合わせ”につながる共通言語

お伝えするのは、最新の技術や流行りのビジネスモデルを前提とした「やり方」ではありません。長年にわたり本業を基盤としてきた会社が、自社の歴史や文化、そしてさまざまな制約と正面から向き合いながら、それでも新しい価値を生み出し続けていく。そのための考え方と実践を、300件を超える新規事業支援の現場から得た知見をもとにお話します。

[こんな方におすすめです]

- ・経営層 | みずから陣頭指揮を執り、新規事業を牽引されている方
- ・ミドル層 | 経営企画やミドルマネジメントなど、新規事業を推進する立場の方

【会場参加特典】書籍プレゼント

会場にお越しいただいた方には、本セミナーの土台となった書籍『自走する新規事業のつくりかた』(翔泳社/7月13日発売)を1冊プレゼントいたします。セミナーで語りきれなかった実践のディテールを、ぜひお手元でじっくりお読みください。

Amazon: <https://www.amazon.co.jp/dp/4798195405?tag=shoeshacom-22>

PROFILE 大長 伸行 (おおなが のぶゆき)氏

2017年に株式会社 bridge を創業。

業種・規模の異なる300を超える事業開発プロジェクトに関わる中で、アイデアや戦略以前に、組織の関係性、意思決定の構造、対話の質が、新しい価値創造の持続性を左右することを数多くの失敗から学ぶ。

現在は、チームビルディング、プロセスデザイン、ファシリテーション、コーチングの視点を統合し、個別プロジェクトの成功にとどまらず、組織が継続的に新しい価値を生み出せる状態を設計・伴走している。

bridge HP: <https://www.bridgedesigners.com/>

